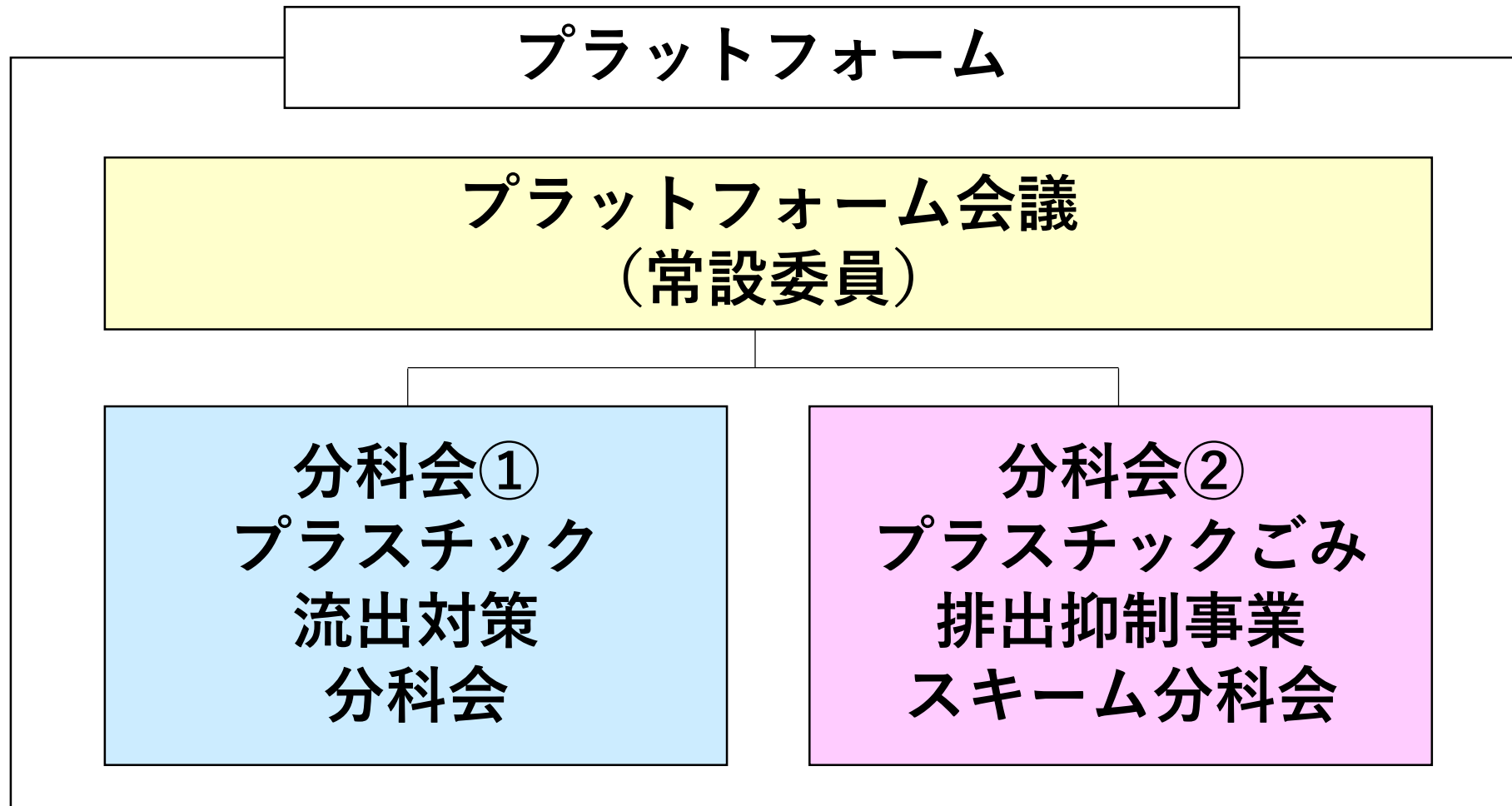


各分科会の取組みについて

2022年 8 月18日
大阪府

おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム

組織体制



プラスチック流出対策分科会

取組 内容

海洋プラスチックごみのうち、非意図的に排出される
マイクロプラスチック等の原因物質に関する対策を検討

学識経験者（１）

- ・大阪商業大学 原田准教授

事業者団体（４）

- ・日本プラスチック工業連盟
- ・（一社）西日本プラスチック製品工業協会
- ・（一社）日本フランチイズチェーン協会
- ・大阪府農業協同組合中央会

研究機関（１）

- ・大阪府立環境農林水産総合研究所

行政（４）

- ・大阪市、堺市、吹田市、熊取町

事業者（８）

- ・株式会社カネカ
- ・サラヤ株式会社
- ・ミズノ株式会社
- ・凸版印刷株式会社
- ・J-GREEN堺
（指定管理者 ジェイズパークグループ）
- ・住友ゴム工業株式会社
- ・積水樹脂株式会社
- ・株式会社ピリカ

事務局

- ・大阪府

R4第1回プラスチック流出対策分科会 開催結果

日時

令和4年7月5日（火）オンライン会議

当面は以下の2テーマについて対策の検討、実証・調査を実施

①人工芝

- ・令和4年度人工芝調査について説明（大阪府、ピリカ）
- ・「人工芝グラウンドにおけるマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドライン」に関する報告（日本スポーツ施設協会屋外施設部会）

⇒ **・府内の複数の人工芝施設で流出実態把握調査、流出対策の実証を実施**
・「（仮称）人工芝流出抑制ガイドライン」を策定



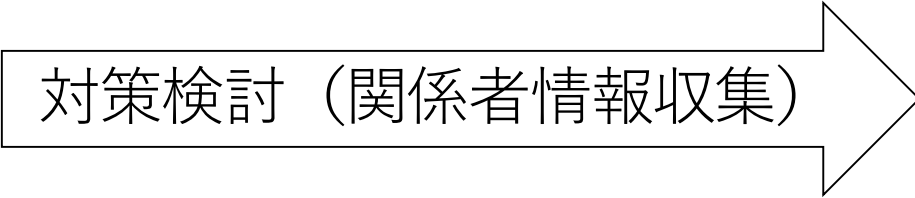
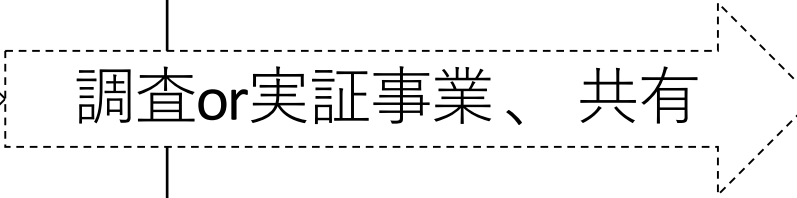
②プラスチック被覆肥料

- ・プラスチック汚染の実態解明を通じた共通価値創造（原田准教授）
- ・被覆肥料殻におけるプラスチック対策の取組み（JA全農大阪）

⇒ **対策の方向性を「①プラスチック被覆肥料の使用抑制」「②プラスチック被覆材の流出抑制」とし、実証事業の実施に向け、肥料メーカー、JA、農家、大学・研究機関など様々な主体との連携体制を構築**

結果概要

プラスチック流出対策分科会スケジュール

| テーマ | 2022年度 | 2023年度以降 |
|-------------------------------|---|--|
| 人工芝 |  |  |
| プラスチック被覆肥料 |  |  |
| <p>※その他のテーマは今後の議論を踏まえ追加設定</p> | | |

プラスチックごみ排出抑制事業スキーム分科会

取組 内容

使用済みプラスチックのリサイクルや使い捨てプラスチック製品の使用削減につながる新たな事業スキームについて検討

学識経験者 (3)

- ・大阪大学 宇山教授
- ・大阪産業大学 花田教授
- ・大阪商業大学 原田准教授

事業者団体 (6)

- ・日本プラスチック工業連盟
- ・(一社)西日本プラスチック製品工業協会
- ・日本チェーンストア協会関西支部
- ・(一社)日本フランチャイズチェーン協会
- ・(一社)全国清涼飲料連合会
- ・大阪府農業協同組合中央会

行政 (5)

- ・大阪市、堺市、吹田市、東大阪市、熊取町

事業者 (15)

- ・三井化学株式会社
- ・花王株式会社
- ・小林製薬株式会社
- ・サラヤ株式会社
- ・サントリーコーポレートビジネス株式会社
- ・味の素株式会社
- ・ネスレ日本株式会社
- ・ミズノ株式会社
- ・凸版印刷株式会社
- ・J-GREEN堺 (指定管理者 ジェイズパークグループ)
- ・川上産業株式会社
- ・三菱ケミカル株式会社
- ・株式会社バイオマスレジン関西
- ・大栄環境株式会社
- ・リコー株式会社

NPO法人 (1)

- ・特定非営利活動法人ごみゼロネット大阪

事務局

- ・大阪府

日時 令和4年7月7日（木）オンライン会議

○分科会の取組みについて説明（大阪府）

- ・スタジアムでの生分解紙コップ利用及び堆肥化実証実験【実施中】
- ・新機能リサイクルボックス実証実験【検討中】
- ・消毒液ボトルの新たな回収・リサイクルスキーム【検討中】

○取組紹介

- ・2021年の資源循環の取組および事例紹介（全国清涼飲料連合会）
- ・「ライスレジン」のご紹介（ライスレジン関西）
- ・プラスチックリサイクルの取り組み（大栄環境）

- ⇒
- ・ **当面は上記の取組みについて対策の検討、実証・調査を実施。**
 - ・ **新機能リサイクルボックス実証実験については、リサイクルボックスだけではなく、社会全体としての回収・リサイクルの最適解を検討。**

プラスチックごみ排出抑制事業スキーム分科会 スケジュール

| テーマ | 2022年度 | 2023年度以降 |
|------------------------------------|---|------------------|
| 使用済み プラスチック 回収・リサイクル システム | 新機能RB設置・BtoB実証 → 共有 消毒液ボトル新たな回収・ リサイクルスキームの検討 | 周知・啓発 実証事業、共有 |
| プラスチック フリー 事業スキーム | 生分解紙コップ堆肥化実証 ⇒ 共有 対策検討 | 周知・啓発 実証事業、共有 |

※その他のテーマは今後の議論を踏まえ追加設定